

(十三) 日本海員組合横浜支部ノ近況

五月十八日緊急会ヲ召集セラルル日本海員組合横浜支部ニ於テハ其佐海員委員  
集ルニ應ジ心シテ、アルモ豫期ノ成績ヲ見ル能ハス實際会費ヲ納入シ居ル会員ハ  
三四名ニ過キズ巴ムナク猶崎會長ノ私財ヨリ約五千圓ノ融通ヲ受ケテ辛クシテ  
維持シ居ル有様ニテ彼等之レハ事業トシテ見ハハキモノナク、近ク「海ノ力」ト  
題スル機関雜誌發行ノ予定アルノ外六月一日ヨリ新ニ海員ノ無料職業未結  
介及海員寄宿所ヲ設置スル計劃ヲ為セリ

然ハニ經費、多端ニシテ實現困難ナリ、一時大託會委員寄宿所ヲ同組合ノ指  
定ニ特約シテ別館(オロチ)ノ折當約書ヲ徵收シテ会員ニ対スル便宜ノ方法ヲ  
講じ来リ成績納見ルニキモノアリシヲ該等事業開始ノ為メ勢々他ノ海員同業  
者及寄宿業者等ニ影響言フ及ボス、聞一、二ノヨリ皮田又部長之レカ前後  
策ヲ講スル為メ六月廿一日別館(オロチ)ノ寄宿業及周旋業者ヲ召集シテ

一、号折當約及規程ヲ表示シ協議スル所アリタルカ、寄宿業者ハ左念折當約ノ  
料金ヲ交付セラルルニ付相対ノ利益アルヲ以テ孰シモ指定は寄宿所ヨリ未  
議ニタルモ周旋業者ハ無報酬ニテ全担何事利益ナキヲ以テ之レヲ指定シ  
兼諾スルモノナク結局周旋指定ノ方リ不纏ニ散会シタルカ、今支部ニシテ  
周旋指定ニ対シテモ何等シノ名義ヲ以テ報酬ヲ供フルノ途ヲ講スル模  
様ニテ目下神日本部ト協同中ナリ

指定海員寄宿所

横浜市、鶴野三丁目

清水 敏永 造外二名

折當約書(オロチ)

今回折當約書ヲ召集組合員寄宿所トシテ海指定下サレ候ニ就テハ、誠實員ニテ説  
明申シ、嚴守可仕サ

一、貴組合若クハ貴組合員ノ信用名義ヲ傷ケ又ハ貴組合ノ健康ヲ阻  
止スルカ如キ行為ハ一切之ヲ為サザルコト